

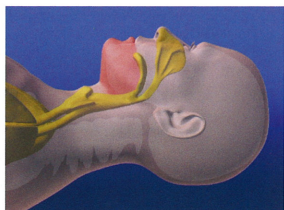
大切なひとのその、「いびき」 大丈夫ですか？

「いびき」は単にパートナーの睡眠を妨害するいやな「音」だけでなく、睡眠中に呼吸が停止する“SAS”（睡眠時無呼吸症候群）や、重度の合併症を引き起こしている場合もあります。

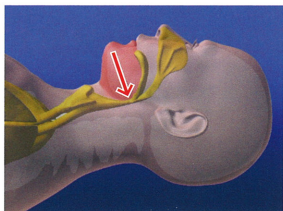
睡眠時無呼吸症候群（SAS）とは

睡眠時無呼吸症候群（SAS）とは、睡眠中に舌（シタ）や軟口蓋（上あご奥の柔らかい粘膜）が弛緩（緩むこと）し、一時的に気道が閉塞されるため、呼吸が停止する病気です。

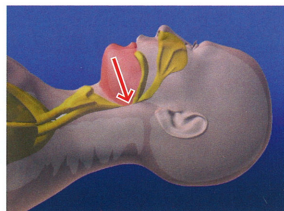
呼吸の停止により脳が酸素不足を感知して、呼吸を回復するために一時的な覚醒（目覚め）を即すので、窒息することはありませんが、この呼吸状態を一夜に何度も繰り返すことで、睡眠不足による昼間の強い眠気や、さまざまな病気を誘発することがわかってきました。



正常な人の睡眠時における気道状態



「いびき」発生時における気道状態
舌や軟口蓋が弛緩し、呼吸により軟組織が振動して「いびき」となります。



完全に気道が閉鎖した状態
舌や軟口蓋が弛緩し、気道を一時的に閉塞することで呼吸が停止します。

《睡眠時無呼吸症候群の定義》

一夜（7時間）の睡眠中に10秒以上の無呼吸が30回以上、または、睡眠1時間あたりの無呼吸回数や、低呼吸回数が5回以上発生し、そのいくつかはノンレム睡眠期（熟睡時）にも出現する。

当院では、快適な上下分離型口腔内治療装置 SomnoDent MAS（ソムノデント MAS）をご提案いたします。

ソムノデント MAS は



患者さん個々の歯列にあわせてカスタムメイドされた装置で、上下歯列にフィットするプレート部分と、その形状で特許が取得された独自のウィング部で構成されています。就寝中にソムノデント MAS を装着することで、下顎（下あご）を楽に前に出した状態を維持でき、気道の閉塞を抑制・調整することができます。

●快適な装着感

従来の一体型（モノブロックタイプ）の口腔内装置と異なり、上下が完全に分離しているため、装着時の拘束感を軽減し、装着中に口を開いたり、会話や水を飲むこと、咳やあくびも自由にできます。また、内面にはストレスを吸収する軟質レジン（樹脂）を使用しているので、着脱も容易におこなえます。



●コンパクト設計

装置は手のひらに乗るほど軽量、コンパクトです。ご家庭だけでなく、出張や旅行などにも手軽に持ち運びができます。



●上顎が無歯顎（総入れ歯）でも装着可能

ソムノデント MAS には、上顎無歯顎用としてエデンチュラスタイプ（無歯顎用）をご用意しています。



●品質管理と品質保証

ソムノデント MAS は個々の患者さんの装置が製造番号（シリアル No.）によりその品質が管理されています。使用されている材料は、すべて国内で認可された医療機器により製造されています。なお、装置は製造メーカーの保証規定により装着後 30 カ月間保証されています（紛失や誤った取扱による破損や変形を除く）。



口腔内装置「ソムノデント MAS」と持続陽圧呼吸器「CPAP（シーパップ）」の違い

睡眠時無呼吸症候群の治療では、患者さんが装置およびその使用に慣れ、継続して適切に使用することが治療の成功・失敗を左右するキーポイントとなります。ソムノデント MAS は使い勝手が簡便で、装着感も良い口腔内治療装置です。

	ソムノデント MAS	CPAP
軽くてコンパクト	○	×
付属品がない	○	×
装着中に会話やあくび、水が飲める	○	×
電気が必要ない	○	×
ヘッドキア（固定ベルト）が必要ない	○	×
交換部品が必要ない	○	×
睡眠中に自由な姿勢がとれる	○	×
装着中にトイレなどに行ける	○	×

睡眠時無呼吸症候群による症状や合併症

睡眠時無呼吸症候群と聞くと、過去に山陽新幹線の運転手が運転中に寝てしまい、岡山駅を通り過ぎた事故にもあったように、昼間の過度な眠気を思い出す方も多いと思います。



しかし、この病気は、単に昼間の強い眠気を感じるだけでなく、放っておくと血中の酸素不足により心肺機能へ大きな負担がかかり、心筋梗塞や脳梗塞などの生命にかかわる合併症を生じる可能性もあるので、注意が必要です。

《睡眠時無呼吸症候群の主な症状》

1. 大きな「いびき」
2. 日中の極度な眠気
3. 睡眠中の多動
4. 夜間の多尿
5. 起床時の頭痛や頭重感
6. 性格の変化
7. 夜間の窒息感や息切れ
8. 性機能低下 など

《睡眠時無呼吸症候群の主な合併症》

1. 脳梗塞
2. 心筋梗塞
3. 不整脈
4. 高血圧
5. 糖尿病

生活環境の変化により日本国内でも約 200 万人以上の潜在的な患者が存在し、今後もさらに増加傾向にあるとも言われている病気です。疑いのある方は早期に専門医師による受診・検査をお勧めいたします。



患者さんからの声

ここでご紹介する感想は、実際にソムノデント MAS をご使用の患者さんから歯科医師の先生方に寄せられたものです。

ご注意：本装置を使用した睡眠時無呼吸症候群の治療効果を保証するものではありません。

一体型のスプリントは、唾液が多量に出ることに加え、隙間が無いので唾液を吸い込むことができない。口腔内で唾液が溢れ呼吸がしにくく、恐怖感を伴う。特にアレルギー性鼻炎による鼻閉もあり、装着して寝ることが困難。中途覚醒が多く、その度にトイレに立つ。朝まで装着することはできなかった。

分離型スプリント（ソムノデント MAS）は、装着感に違和感が全くなく、前者と違い呼吸も楽にできるため、恐怖感が無い。CPAP 治療も従来のスプリント治療も積極的に行うことには躊躇したが、この分離型スプリント（ソムノデント MAS）であれば、毎日使用することも苦ではない。

また、この装置を使用し始めてからトイレに起きることもなくなり、熟睡感が得られるようになった。更にこの装置は上下分離型なので、装着時でも会話は勿論、水を飲むことも可能。すぐれた装置。特に最初に分離型を経験していただければ、一体型を使用することは困難を極める。

この装置が保険適用になることを切に望むところです。保険適用が難しい場合、この感触の違いを経験されれば、たとえ高額であっても多くの方々がこの装置の装着を希望されることと思います。

以上簡単ですが感想を述べさせていただきました。この装置をご紹介してくださった先生に心より感謝申し上げます。

60 歳 男性

大切なひとのその、“いびき”

大丈夫ですか？



当院では、SAS(睡眠時無呼吸症候群)と“いびき”でお悩みの患者様へ、快適で新しい口腔内装置をご提案いたします。


SomnoDent[®]
Designed For Sleep